

G.F.ヘンデル作曲 **Messiah** (救世主)

メサイア

第72回チャリティーコンサート

独唱：ソプラノ 西田幸里海 アルト 後藤真菜美 テノール 河野泰佑 バス 大野光星

指揮：山下一史 管弦楽：藝大フィルハーモニア管弦楽団 合唱：東京藝術大学音楽学部声楽科学生

入場料(消費税込・全席指定) — SS席 7,000円 / S席 6,000円 / A席 5,000円 / B席 4,000円 / C席 3,000円 / D席 2,000円

前売り販売 — 朝日新聞厚生文化事業団 ☎0570-78-3202 (平日 12:00~17:00 ※10/1のみ10:00~17:00) <https://www.e-get.jp/votre1280/pt/&lg=-1&s=20221222as>

東京文化会館チケットサービス ☎03-5685-0650 (10:00~18:00 [休館日を除く]) <https://www.t-bunka.jp/tickets>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:226-295] / イープラス <https://eplus.jp/>

※公演中止の場合を除き、ご返金はいたしません ※未就学児の入場はご遠慮願います

主催：朝日新聞厚生文化事業団、朝日新聞社 協力：東京藝術大学 特別協賛：原田積善会

2022.12/22 (木) 18:30開演(17:45開場)
東京文化会館大ホール

3年ぶりの「藝大メサイア」

慈善への思いが込められた曲の精神を受け継ぎ、
未来の音楽家たちが躍動する「藝大メサイア」。
希望に満ちたハーモニーが、コロナ禍での中断を経て3年ぶりに復活する。



西田幸里海
ソプラノ



後藤真菜美
アルト



河野泰佑
テノール



大野光星
バス

藝大メサイア

オトリオ「メサイア」は、作曲家ヘンデルが存命中は慈善目的以外では演奏せず、営利目的の楽譜出版も嫌ったと伝えられる曲目。東京藝術大学音楽学部をあげての演奏会は、その精神を生かし、社会事業のための資金を継続的に作り出す目的で「半世紀連続演奏会」として始まった。1951(昭和26)年に行われた初回の演奏会で得た収入は、朝日新聞東京厚生事業団(当時)を通し、戦災孤児へのクリスマスプレゼントに充てられた。第5回からはソリストを学生から抜擢、声楽家の登竜門の一つにもなっている。



山下一史 [指揮]

桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。カラヤンの亡くなるまで彼のアシスタントを務めた。日本国内ではNHK交響楽団を指揮してデビュー、オーケストラ・アンサンブル金沢プリンシパル・ゲスト・コンダクター、九州交響楽団常任指揮者を歴任。また、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮者を務め、現在同団名誉指揮者。2006年4月からは仙台フィルハーモニー管弦楽団より指揮者として迎えられ、2009年4月から2012年3月まで同団の正指揮者を務める。また、ヴェルディ歌劇「ファルスタッフ」、シューマン作曲歌劇「ゲノフェーフ」日本舞台初演、水野修孝 歌劇「天守物語」を行うなど、現在、オペラ、オーケストラの両面においてますます注目を浴びている。2016年4月より千葉交響楽団音楽監督に就任、「おらが街のオーケストラ」をキャッチフレーズに定期から音楽教室まで幅広く活動をしている。東京藝術大学音楽学部指揮科教授。2022年4月より愛知室内オーケストラ音楽監督、大阪交響楽団常任指揮者に就任。



辻秀幸 [合唱指揮]

東京藝術大学声楽科及び同大学院独唱科修士課程修了。イタリアのミラノ中心に欧州音楽遊学。伊・独・日本歌曲を中心にユニークなリサイタル活動を展開。宗教曲、邦人作品を中心にアマチュア合唱団の育成にも力を注ぎ、現在指導指揮にあたる合唱団は16団体を数える。日本合唱指揮者協会理事、東京都合唱連盟理事長、(社)Harmony for JAPAN 理事。現在東京藝術大学・国立音楽大学・洗足学園音楽大学で講師を勤める。



藝大フィルハーモニア管弦楽団 [管弦楽]

藝大フィルハーモニア管弦楽団は東京藝術大学に所属するプロフェッショナル・オーケストラで、定期公演のほか、学生との演奏会(モーニング・コンサート)・試験・演習など、学生の演奏経験の拡充に資している。前身である東京音楽学校管弦楽団は、我が国初の本格的なオーケストラで、ベートーヴェンやチャイコフスキー、ブルックナーなど多くの本邦初演を果たし、日本の音楽界の礎石としての活動を果たしてきた。また、近年では外部での公演も多く、2017年6月には「日本・チリ修好120周年」を記念して南米チリで公演し、聴衆を魅了した。今年で72回を数える「チャリティーコンサート・メサイア」(朝日新聞厚生文化事業団・朝日新聞社主催)は、藝大フィルにとっても年末恒例の大切な演奏会となっている。(公社)日本オーケストラ連盟準会員。

東京藝術大学音楽学部声楽科 [合唱]

東京藝術大学音楽学部声楽科では、個人レッスンにおいて個々の声楽技術と音楽表現を磨くことを軸に、「合唱」「声楽アンサンブル」等のアンサンブルの授業や、「オペラ基礎演技」「オペラ実習」等の授業を通じて、声楽家としての基礎能力と知識、さらには演奏家同士のコミュニケーション能力を習得します。また「合唱定期」や「オペラ定期」「オペラ・ハイライト」など、地域社会に向けて積極的に学生たちの研究成果を発信する機会を設けています。社会における文化・音楽の果たす役割の重要性を認識し、自らの演奏を通して広く社会に貢献できる心豊かな人材の育成を目指し、国際的に活躍する演奏家をこれまでに数多く輩出しています。

お問い合わせ・チケット販売

朝日新聞厚生文化事業団
☎ 0570-78-3202

(平日 12:00~17:00 ※10/1のみ 10:00~17:00)

ナビダイヤルにつき通話料はお客様のご負担となります。通話時間・電話の種別等により料金は異なります。



<https://www.e-get.jp/votre1280/pt/&lg=-1&s=20221222as>